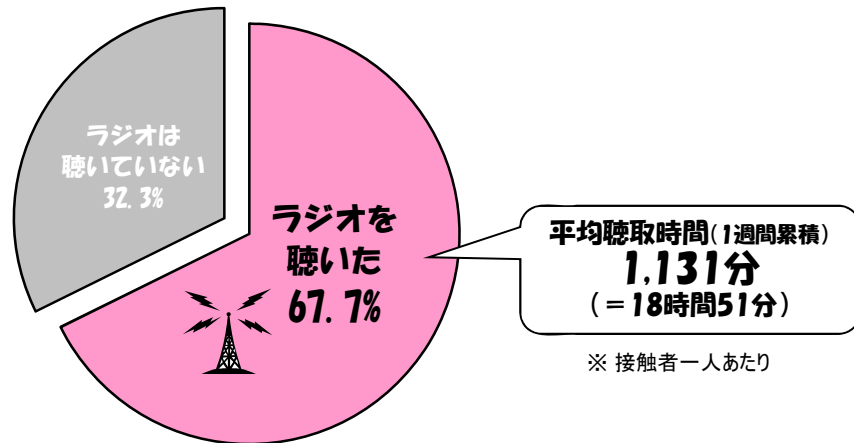


沖縄でのラジオの聴かれ方

～2013年6月沖縄地区ラジオ個人聴取率共同調査の結果より～

Q1 ラジオはどのくらい聴かれている？

(1週間のラジオ接触率 1週間累積:午前5時～翌午前5時)

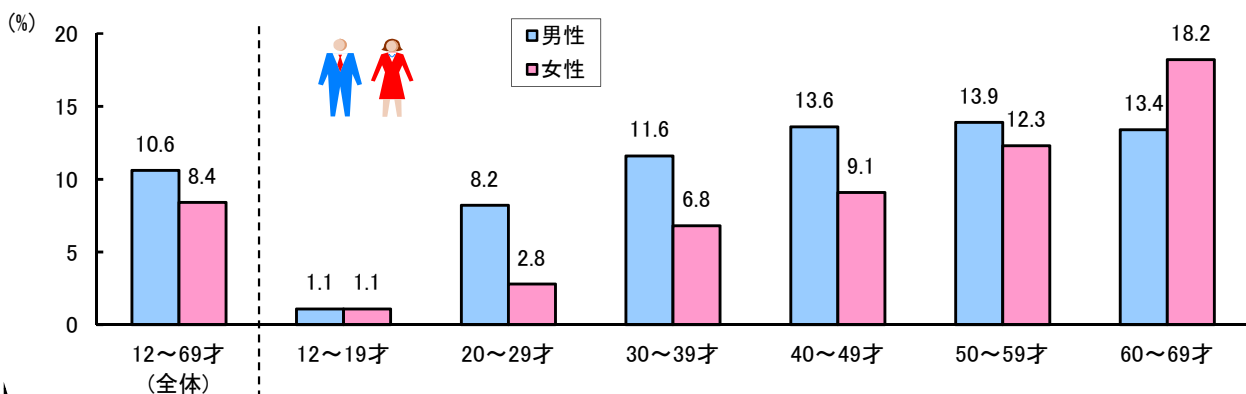


A. 7割近くの方がラジオを聴いています。

1週間の間に少しでもラジオを聴く人は、7割近くを占めます。
ラジオリスナー1人あたりの平均聴取時間は、1週間の累計で1,131分=18時間51分です。
(1日平均約2時間42分になります)

Q2 ラジオは誰が聴いている？

《週平均:午前6時～午前0時 全局個人聴取率》

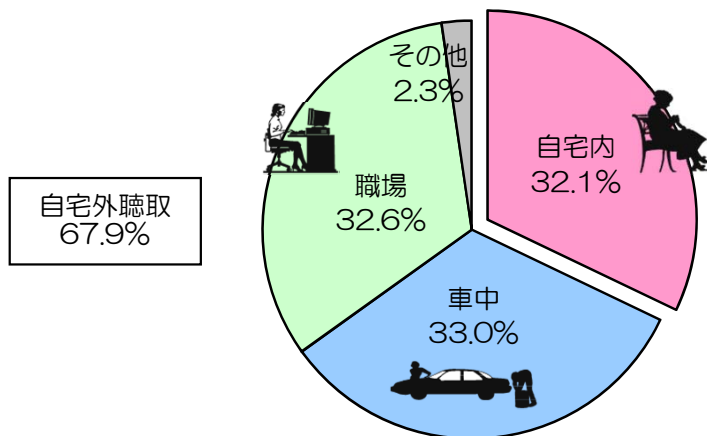


A. 30代以上の方によく聴かれています。

ラジオは30代以上の方によく聴かれています。
特に、男性では40代～60代、女性では60代がよく聴いていることがわかります。

Q3 ラジオはどこで聴かれている？

(聴取場所別聴取分数のシェア 週(月～日):午前5時～翌午前5時)

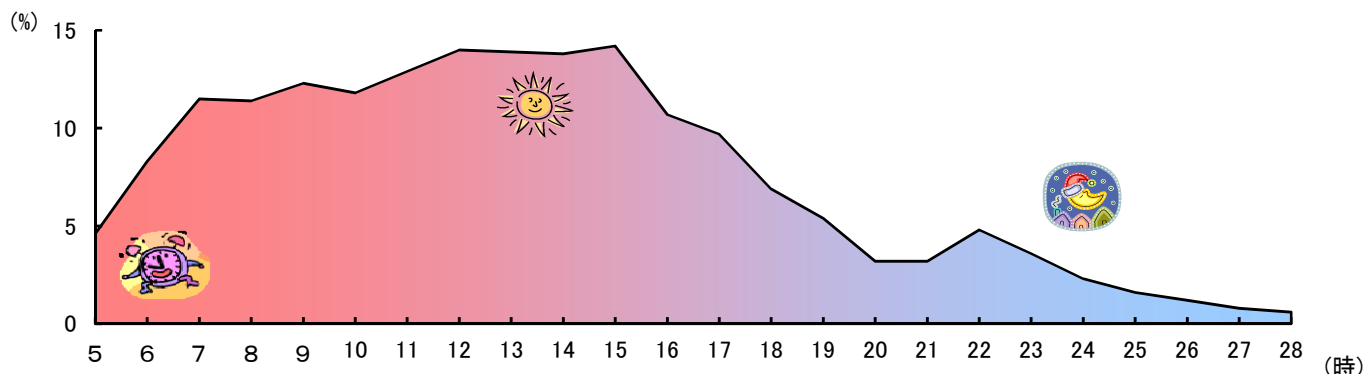


A. ラジオは、色々な場所で聴かれています。

ラジオは、「自宅内」だけではなく、自宅外でも多く聴かれています。中でも、「車中」での聴取割合は33%と、車の中でもラジオがよく聴かれています。さらに、「職場」での聴取が32.6%と私たちの生活の色々な場所でラジオは聴かれています。

Q4 ラジオはいつ聴かれている？

《週平均 全局個人聴取率》



A. 一日を通じて聴かれ、朝から夕方まで、長時間高くなっています。

ラジオは時間帯によって聴かれ方が異なります。個人聴取率を見ますと、早朝から徐々に高くなり、通勤・通学に該当します朝の7時台から夕方までの長い時間帯で高く、安定した推移がみられます。

■ラジオの個人聴取率とは・・・

ある時間帯にラジオを聴いていた人がどのくらいいたのか表すものです。

$$\text{個人聴取率(\%)} = \frac{\text{その時間にラジオを聴いていた対象者}}{\text{全対象者数}} \times 100$$

調査概要

- 調査方法 日記式訪問留置法
- 調査エリア 那覇市・糸満市・豊見城市・浦添市・宜野湾市・沖縄市・うるま市・名護市・南城市の沖縄本島9市
- 調査対象 上記地域に居住する満12～69才の男女個人
- 有効標本数 601人 (回収率 85.9%) 【調査地点70地点/1地点×10サンプル=指令サンプル数700人】
- 標本抽出法 住民基本台帳を抽出フレームとする無作為二段抽出法
- 調査票 日記式調査票
- 調査期間 2013年6月3日(月)～9日(日)の一週間
- 調査企画 株式会社 ラジオ沖縄 / 株式会社 エフエム沖縄 / 琉球放送 株式会社
- 調査実施 株式会社ビデオリサーチ